



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和6年度

一ツ瀬川農業水利事業

東原調整池他工事積算参考資料作成業務

# 積 算 書

(当初)

九州農政局  
一ツ瀬川農業水利事業所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九州農政局

九州農政局



[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	一ツ瀬川農業水利事業				
業務名	東原調整池他工事積算参考資料作成業務				

業務別業務名:設計業務

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	技術員					
	技術員		人	33,600		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02116	情報共有システム					
	情報共有システム 月額利用料,,		月	11,100		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S63003	2.設計関係資料把握					
	設計労務(直接人件費内業)		式	271,680		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S63003	3.工事数量表作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	97,600		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S63003	4.積算資料及び施工単価条件資料の作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	2,514,000		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S63003	5.特別単価作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	297,600		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S63003	6.標準積算システム入力					
	設計労務(直接人件費内業)		式	362,400		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S63003	7.点検とりまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	188,220		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S63007	1.現地調査					
	設計労務(直接人件費外業)		式	96,720		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)					
	設計労務(直接人件費外業)		式	43,524		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)					
	設計労務(直接人件費外業)		式	91,008		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 積算業務,着手前・最終,0.00人,1.00人,0.00人,1.00人,0.5日,0.24日		回	70,596		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 積算業務,中間,0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,0.5日,0.24日		回	63,344		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)					
	打合せ (設計旅費・交通費) 積算業務,着手前・最終,通勤により打合せ,,ライトバン,1日,2時間,L<100km (100km未満)		回	2,514		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)					
	打合せ (設計旅費・交通費) 積算業務,中間,通勤により打合せ,,ライトバン,1日,2時間,L<100km (100km未満)		回	2,514		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S63018	旅費交通費 (設計外業日雇用)					
	旅費交通費 (設計外業日雇用) ライトバン,2日,2時間		式	5,028		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S63018	旅費交通費 (設計外業日雇用)					
	旅費交通費 (設計外業日雇用) ライトバン,9日,2時間		式	22,626		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1,A-4,500,5cm,0		式	7,341		歩A・単A
	*** T単ー 1号 ***					
T00002	公開用成果品作成費					
			式	16,800		歩A・単A

事業名	一ツ瀬川農業水利事業					
業務名	東原調整池他工事積算参考資料作成業務					
業務別業務名:設計業務						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02115	技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04007	技術員	1,000	人	33,600	33,600	
	合 計				33,600	算出数量 1,000 人
	単 価				33,600	
	*** S単一 2号 ***					
S02116	情報共有システム		月		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	情報共有システム 月額利用料,、			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0		
P96002	情報共有システム 月額利用料	1,000	月	11,100	11,100	
	合 計				11,100	算出数量 1,000 各単位
	単 価				11,100	
	*** S単一 3号 ***					
S63003	2.設計関係資料把握		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	0.00人 0.00人 0.00人 0.80人 3.00人 2.20人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師 (A)	0.800	人	57,000	45,600	
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)	2.200	人	38,400	84,480	
	合 計				271,680	算出数量 1,000 式
	単 価		式		271,680	
	*** S単一 4号 ***					
S63003	3.工事数量表作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の人数	0.00人 0.00人 0.00人 0.00人 1.00人 0.00人 1.50人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師 (B)	1,000	人	47,200	47,200	
R04007	技術員	1,500	人	33,600	50,400	
	合 計				97,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		97,600	

事業名	一ツ瀬川農業水利事業				
業務名	東原調整池他工事積算参考資料作成業務				

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 5号 ***					
S63003	4. 積算資料及び施工単価条件資料の作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	18.00人				
	5)技師Bの人数	12.00人				
	6)技師Cの人数	24.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師 (A)	18.000	人	57,000	1,026,000	
R04005	技師 (B)	12.000	人	47,200	566,400	
R04006	技師 (C)	24.000	人	38,400	921,600	
	合 計				2,514,000	算出数量 1,000 式
	単 価		式		2,514,000	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	5. 特別単価作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	2.40人				
	6)技師Cの人数	4.80人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04005	技師 (B)	2.400	人	47,200	113,280	
R04006	技師 (C)	4.800	人	38,400	184,320	
	合 計				297,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		297,600	
	*** S単- 7号 ***					
S63003	6. 標準積算システム入力		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	8.50人				
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	8.500	人	33,600	285,600	
	合 計				362,400	算出数量 1,000 式
	単 価		式		362,400	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	7. 点検とりまとめ		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.20人				
	6)技師Cの人数	1.20人				



事業名	一ツ瀬川農業水利事業				
業務名	東原調整池他工事積算参考資料作成業務				

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 12号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 積算業務, 着手前・最終, 0.00人, 1.00人, 0.00人, 1.00人, 0.5日, 0.24日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	日			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	積算業務		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	1.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.240日				
R04004	技師 (A)	0.740	人	57,000	42,180	
R04006	技師 (C)	0.740	人	38,400	28,416	
	合 計				70,596	算出数量 1,000 回
	単 価		回		70,596	
	*** S単一 13号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 積算業務, 中間, 0.00人, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.5日, 0.24日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	積算業務		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 打合せ	中間		深夜時間: 0.0		
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	0.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	1.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.240日				
R04005	技師 (B)	0.740	人	47,200	34,928	
R04006	技師 (C)	0.740	人	38,400	28,416	
	合 計				63,344	算出数量 1,000 回
	単 価		回		63,344	
	*** S単一 14号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 積算業務, 着手前・最終, 通勤により打合せ, , , ライトバン, 1日, 2時間, L < 100km (100km未満)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工種	積算業務		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 打合せ内容	着手前・最終		深夜時間: 0.0		
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	0人				
	6) 技師C配置人員	1人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.24日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	2時間				
	20) 往復移動距離区分	L < 100km (100km未満)				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5,400	L	160	864	
	合 計				2,514	算出数量 1,000 回
	単 価		回		2,514	



事業名	一ツ瀬川農業水利事業				
業務名	東原調整池他工事積算参考資料作成業務				

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 15号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 積算業務, 中間, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 2時間, L<100km (100km未満)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	積算業務				
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	0人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	1人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.24日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	2時間				
	20) 往復移動距離区分	L<100km (100km未満)				
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L	160	864	
	合 計				2,514	算出数量 1.000 回
	単 価		回		2,514	
	*** S単一 16号 ***					
S63018	旅費交通費 (設計外業日雇用)		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業日雇用) ライトバン, 2日, 2時間			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 交通機関区分	ライトバン				
	2) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	3) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	4) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	5) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	6) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	7) ライトバン使用日数の入力	2日				
	8) 時間区分	2時間				
	9) 設計用技師長外業日数	0.000日				
	10) 設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11) 設計用技師A外業日数	1.200日				
	12) 設計用技師B外業日数	0.600日				
	13) 設計用技師C外業日数	0.000日				
	14) 設計用技術員外業日数	0.000日				
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	160	1,728	
	合 計				5,028	算出数量 1.000 式
	単 価		式		5,028	
	*** S単一 17号 ***					
S63018	旅費交通費 (設計外業日雇用)		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業日雇用) ライトバン, 9日, 2時間			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 交通機関区分	ライトバン				
	2) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	3) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	4) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	5) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	6) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	7) ライトバン使用日数の入力	9日				
	8) 時間区分	2時間				
	9) 設計用技師長外業日数	0.000日				
	10) 設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11) 設計用技師A外業日数	0.000日				
	12) 設計用技師B外業日数	0.000日				
	13) 設計用技師C外業日数	2.000日				
	14) 設計用技術員外業日数	8.500日				

[illegible]

[illegible]

[illegible]

令和6年度 一ツ瀬川農業水利事業  
東原調整池他工事積算参考資料作成業務

特 別 仕 様 書

九州農政局一ツ瀬川農業水利事業所

## 第1章 総 則

### 第1－1条（適用範囲）

令和6年度 一ツ瀬川農業水利事業 東原調整池他工事積算参考資料作成業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

### 第1－2条（目的）

本業務は、一ツ瀬川農業水利事業の事業計画に基づき建設される東原調整池他工事の発注に必要な積算参考資料の作成を行うものである。

### 第1－3条（場所）

本業務における対象施設は、宮崎県西都市茶臼原及び穂北地内で、別添位置図に示すとおりである。

### 第1－4条（作業概要）

本業務は、次の工事の発注に必要な積算参考資料の作成を行うものであり、作業概要は次のとおりである。

東原調整池他工事

- ・左岸貯水池  $V=40,000\text{m}^3$ （流入工・取水口を含む）
- ・平原送水路導水管 DCIP  $\phi 1,350$   
 $L=715\text{m}$ （1列配管）（平原送水路分岐工、中継吐水槽含む）
- ・瀬江川導水路 DCIP  $\phi 1,100$ 、平原送水路導水管 DCIP  $\phi 1,350$   
 $L=315\text{m}$ （2列配管）（瀬江川導水路分岐工含む）
- ・左岸貯水池取水路  $\phi 1,350$   $L=210\text{m}$ （合流工室含む）
- ・地山排水ドレーン  $\phi 400$   $L=207\text{m}$ （流末工含む）

### 第1－5条（低入札業務の品質確保）

予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合においては、業務の適切な品質を確保するため、以下を実施するものとする。

なお、実施が確認されない場合、業務成績評価に反映させるものとする。

- （1）本業務の屋外で行う作業の実施に際しては、管理技術者が現場に常駐するとともに、作業日毎に業務内容を監督職員へ報告するものとする。
- （2）管理技術者は、全ての打合せに立ち会い、監督職員に履行状況を報告するものとする。

#### 第 1－6 条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- （１）作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- （２）作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- （３）受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

#### 第 1－7 条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第 1－6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木
		農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティング マネージャー	農業土木	

#### 第 1－8 条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第 1－8 条によるものとする。

#### 第 1－9 条（配置技術者の確認）

共通仕様書第 1－11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1－12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- （１）受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- （２）農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

#### 第 1－10 条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第 1－37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第2章 作業条件

### 第2-1条 (適用する図書)

積算参考資料の作成は、次に示す図書に基づき実施するものとする。

なお、適用にあたっては最新基準等を使用すること。

番号	名 称	発行所
1	農林水産省土地改良工事積算基準（土木工事）	農林水産省農村振興局
2	農林水産省土地改良工事積算基準（施設機械）	農林水産省農村振興局
3	農林水産省土地改良工事積算基準（機械経費）	農林水産省農村振興局
4	下水道用設計標準歩掛表 -第1巻 管路-	公益社団法人 日本下水道協会
5	下水道用設計積算要領 -管路施設（推進工法）編-	公益社団法人 日本下水道協会
6	水道事業実務必携	全国簡易水道協会
7	推進工法用設計積算要領	公益社団法人 日本推進技術協会
8	推進工事用機械器具当損料参考資料	公益社団法人 日本推進技術協会

### 第2-2条 (貸与資料等)

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数量
1	令和4年度 一ツ瀬川農業水利事業 東原調整池左岸仮貯水池調査測量基本設計業務 報告書	1部
2	令和4年度 一ツ瀬川農業水利事業 東原調整池左岸仮貯水池導水路調査測量実施設計業務 報告書	1部

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

### 第2-3条 (貸与資料等の取扱い)

第2-2条に示す貸与資料等の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 貸与資料等の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 貸与資料等は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。
- (3) 貸与資料は、厳重に保管するとともに、複写等の行為は禁止する。



## 第2-4条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

業務名	業務実施期間
令和5年度 一ツ瀬川農業水利事業 東原調整池左岸仮貯水池他調査測量設計業務	令和5年7月 ～令和6年5月
令和5年度 一ツ瀬川農業水利事業 東原調整池他建設工事に係る技術協力業務	令和6年2月 ～令和6年9月

なお、本業務で作成する積算参考資料を基に発注する工事は、技術提案・交渉方式を適用する工事である。

## 第3章 作業内容

### 第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙【作業項目内訳表】に示すものとする。

作業項目表

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 現地調査	工事1件	
2. 設計関係資料把握	工事1件	
3. 工事数量表作成	工事1件	
4. 積算資料作成及び施工単価条件資料の作成	300 ページ	
5. 特別単価作成	20 単価	
6. 標準積算システム入力	工事1件	
7. 点検とりまとめ	工事1件	

### 第3-2条（作業の留意点）

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- 1 現地調査を行い、貸与資料の内容を十分把握するとともに、現場条件を考慮のうえ、本業務の作業を行うものとする。
- 2 貸与資料の内容を十分理解のうえ、施工歩掛、施工機械の選定等を行うものとする。
- 3 本業務の実施にあたっては、第2-4条（関連業務）で作成された設計関係資料を基に作業を行う。

### 第3-3条（業務の成果品質確保対策）

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（<http://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/index.html>）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

### (1) 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、主任監督員（主催）、監督員が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ① 設計条件・前提条件
- ② 業務計画の妥当性
- ③ スケジュール
- ④ 設計変更内容
- ⑤ その他：事業間連携、資材選定チェック、コスト縮減、環境対策等の促進等

2) 会議の開催については、監督員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

### (2) 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、主任監督員（主催）、監督員が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図るものとする。

(3) 業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

## 第3－4条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

### (1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

### (2) 機器等の導入

1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

1) 受注者は、(1) の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記1) に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3) に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL (<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>) のチェックシステム(信憑性チェックツール) 又はチェックシステム(信憑性チェックツール) を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

## 第4章 業務管理

### 第4-1条 (情報共有システム)

(1) 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。

(2) 情報共有システムは「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(<https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/ASP/index.html>) によるものとする。

(3) 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

## 第5章 打合せ

### 第5-1条 (打合せ)

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階(積算参考資料作成の基本指示及び資料の貸与)

第2回 中間打合せ(積算資料の作成終了時(導水路、推進工))

第3回 中間打合せ(積算資料の作成終了時(左岸貯水池))

## 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第 1-11 条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

## 第 6 章 成果物

### 第 6-1 条 (成果物)

成果物を共通仕様書第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体 (CD-R 若しくは DVD-R) 正副 2 部
- (2) 成果物の出力 1 部 ((電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

### 第 6-2 条 (開示用成果物の作成及び提出)

第 6-1 条に記載している成果物 (PDF ファイル) に含まれる「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

開示用成果物の電子媒体 (CD-R 若しくは DVD-R) 1 部

### 第 6-3 条 (成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 3 0 0

九州農政局一ツ瀬川農業水利事業所

## 第 7 章 契約変更

### 第 7-1 条 (契約変更)

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第 3-1 条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (2) 第 5-1 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第 6-1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (5) 関係機関等対外的協議等により設計計画等に変更が生じた場合。
- (6) その他

## 第8章 定めなき事項

### 第8－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又は本業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙【作業項目内訳表】

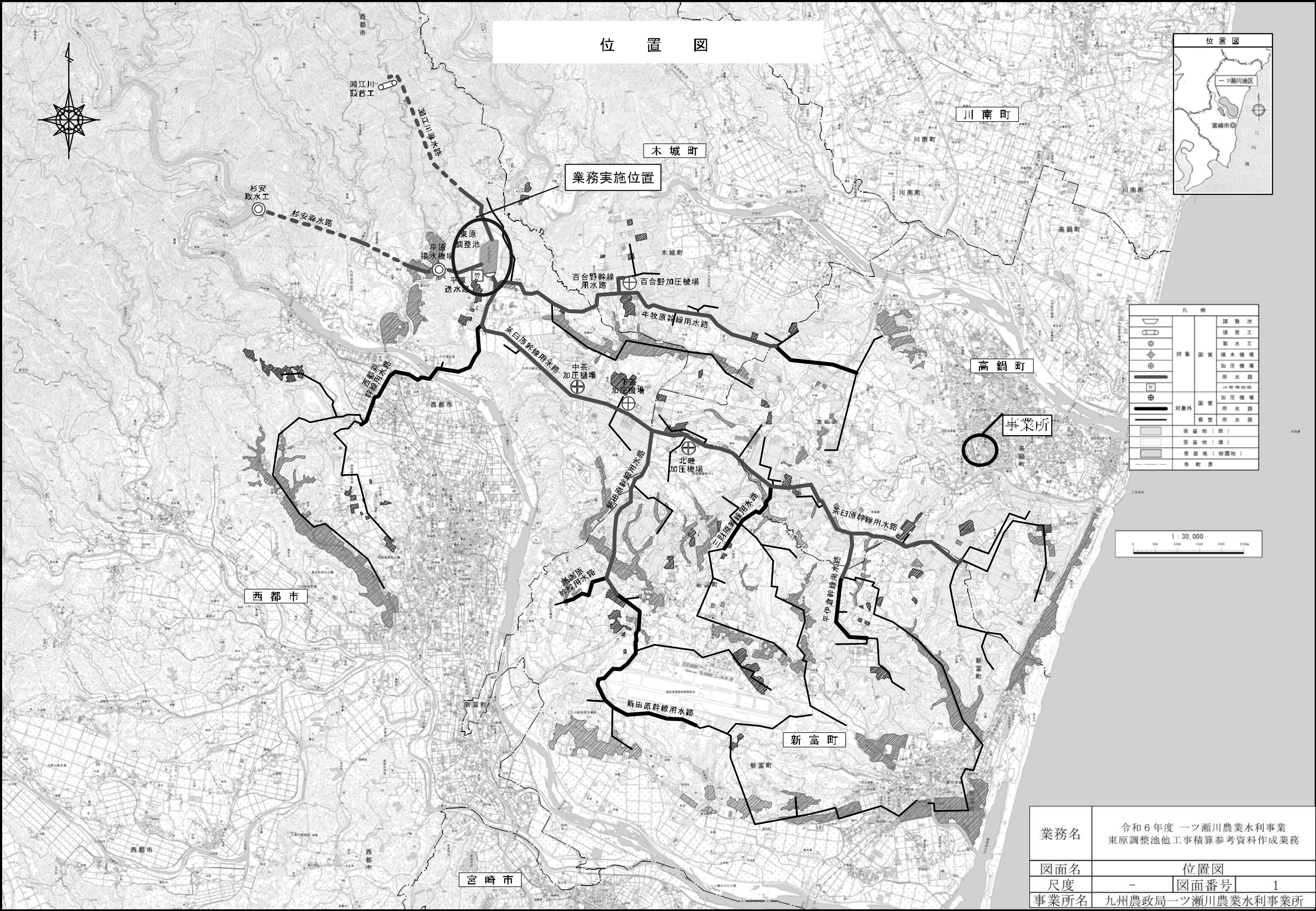
作 業 項 目	作 業 内 容	数量	備考
1. 現地調査	対象工事の設計業務報告書（以下「設計業務報告書」という。）に基づき現地を確認する。	工事 1 件	
2. 設計関係資料把握	設計業務報告書から本業務の作業（工事）範囲の確認、照合作業を行う。 a. 設計業務報告書（数量計算書を除く） b. 設計図 c. 数量計算書	工事 1 件	
3. 工事数量表作成	提示する類似の工事の例を見本として、特別仕様書に添付する工事数量表を作成する。	工事 1 件	
4. 積算資料及び施工単価条件資料の作成	各工種において、積算の根拠（施工歩掛、施工機械の選定等）資料及び施工単価条件の選定資料等を作成する。	300 ページ	
5. 特別単価作成	単価を作成する際、土地改良工事積算基準及び工事工種体系が定められていない工種で、各歩掛を組み合わせ構成した方が適切な場合には特別単価の作成を行う。	20 単価	
6. 標準積算システム入力	事業所において、標準積算システムを利用して積算書を作成する。（作成後の訂正を含む）	工事 1 件	
7. 点検とりまとめ	成果資料の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	工事 1 件	

令和6年度 一ツ瀬川農業水利事業  
東原調整池他工事積算参考資料作成業務

図面目録

図面番号	図面名称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	全体計画平面図	1	
計		2	

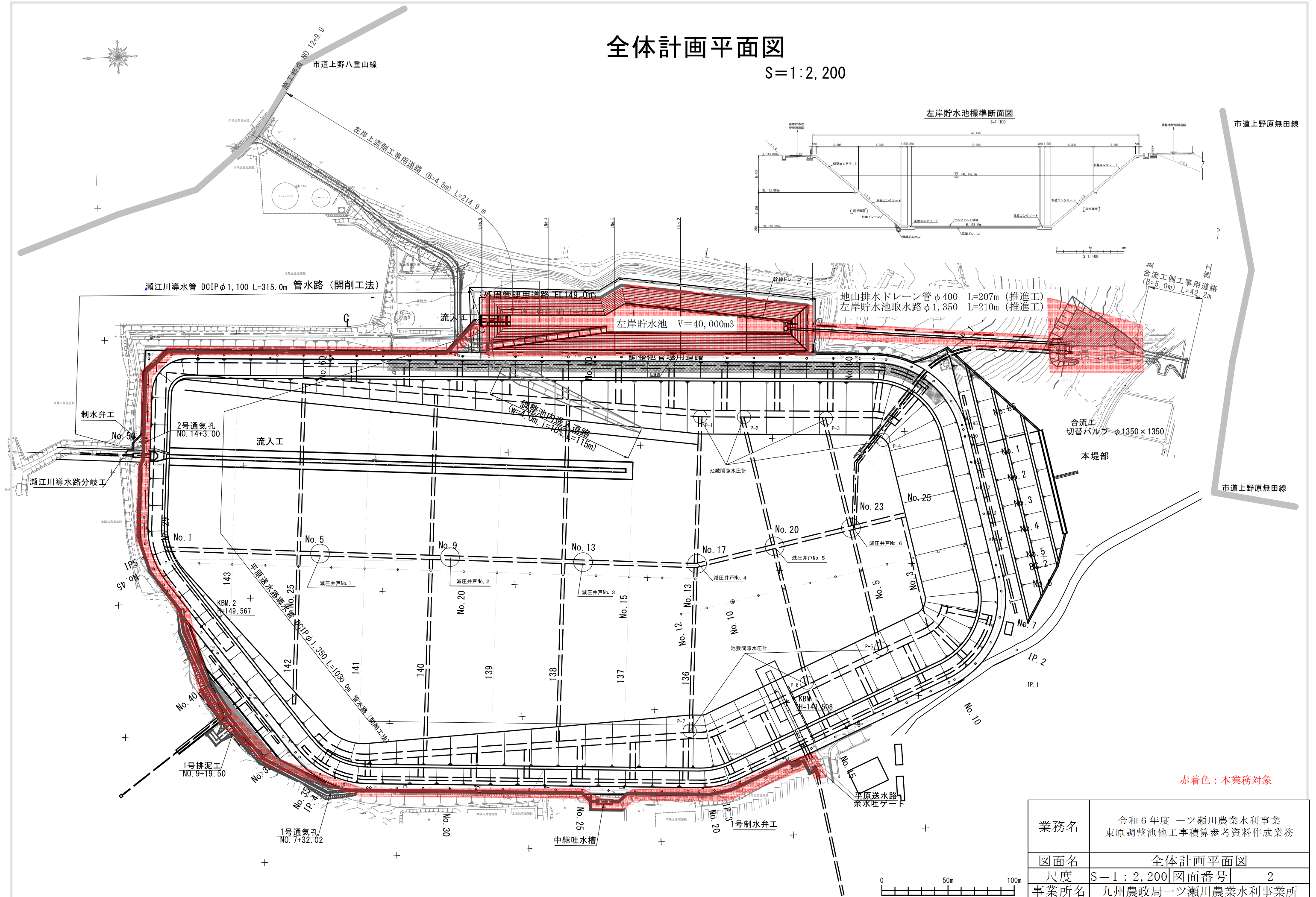




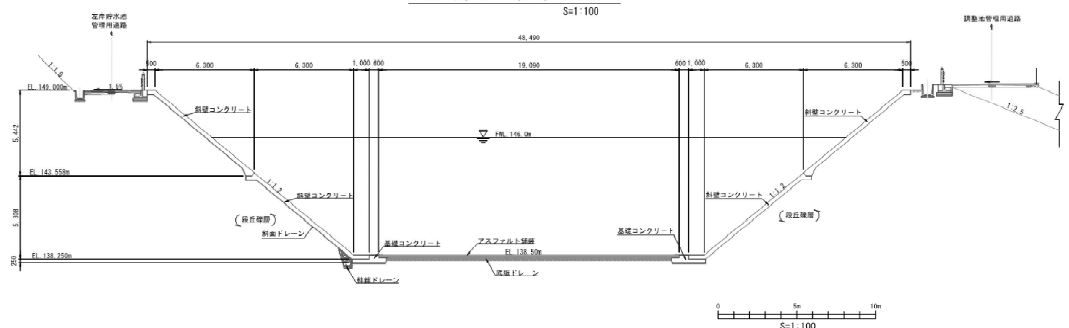


全体計画平面図

S=1:2,200



左岸貯水池標準断面図



赤着色：本業務対象

業務名	令和6年度 一ツ瀬川農業水利事業 東原調整池他工事積算参考資料作成業務		
図面名	全体計画平面図		
尺度	S=1:2,200	図面番号	2
事業所名	九州農政局一ツ瀬川農業水利事業所		